

杏和高校ホットニュース 臨時増刊号

平成26年10月

総合学科で夢を実現しよう!

部活動成績



10周年記念式典! 10月23日開催さる。



大会結果 最新版

県高校新人体育大会 尾張予選

陸上競技

男子:砲丸投 第1位、5000m競歩 第3位、やり投 第4位
 女子:100m 第1位、200m 第2位、4×100mR 第1位、100H 第2位、
 やり投 第5位、走高跳 第6位 **女子総合第6位 県大会出場!**

バドミントン男子 団体戦 第3位、

個人戦 シングルス 第3位(古野)県大会出場!
 ダブルス ベスト8(古野・浅井) 県大会出場!

バドミントン女子 個人戦ダブルス ベスト16(岩本・永井)県大会出場!

県大会 女子:100m 第7位、4×100mR 第7位(尾張記録樹立!!)
女子200m 第6位、男子砲丸投第6位 東海大会出場!

東海大会 陸上競技 女子200m 第7位

杏和高 (稲沢市祖父江町二侯)

顕微鏡や人体模型などが置かれた生物準備室にある二つの発泡スチロールの水槽には、用排水路に見立てた水草や石がある。この時期には数々のヘイケボタルの幼虫がすかすかに動いているのが分かる。

創立十周年を迎えた稲沢市の杏和高校。世話をする生徒は餌となるタニシを入れたら、今年夏の夏のように無事に成虫に育ってほしいと願う。

創立当初から活動する理科部には、一、二年の十三人が所属する。化学や生物、物理の基礎的な研究を発表する県高校文化連盟自然科学専門部の研究発表会に二〇一〇年度から毎年参加し、入賞している。

昨年からは、地元のNPO法人「祖父江のホタルを守る会」の指導を受け、ホタルの飼育もリニアも



理科部

蛭の飼育もリニアも

タルの飼育や地域の水質調査も始めた。学校のある稲沢市祖父江町には、多くのヘイケボタルが生息しているが、近年はその数も減少。守る会とともにホタルの生息しやすい環境づくりに取り組んでいる。

理科部の活動は週に三回。授業が終わると、生徒はそれぞれが担当する研究会から提供された計百五十匹のホタルの幼虫は百匹、祖父江町には二匹、長さ十八センチの模型のり二匹の飼育もリニアも



①発泡スチロールの水槽内でホタルを飼育する生徒たち
 ②幼虫から世話をし成虫に育ったヘイケボタル(学校提供)
 ③磁力をホカしたり中央幹線の模型を走らせる生徒たち
 「いずれも稲沢市の杏和高で」



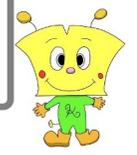
女子200m 陸上	男子砲丸投
1 419 池田 知佳	1 419 池田 知佳
2 424 一色 美咲	2 424 一色 美咲
3 427 山崎 沙也香	3 427 山崎 沙也香
4 432 日守 菜々	4 432 日守 菜々
5 438 大竹 順子	5 438 大竹 順子
6 440 小塚 菜菜	6 440 小塚 菜菜
7 441 小塚 菜菜	7 441 小塚 菜菜
8 442 小塚 菜菜	8 442 小塚 菜菜
9 443 小塚 菜菜	9 443 小塚 菜菜
10 444 小塚 菜菜	10 444 小塚 菜菜

東海大会 7位入賞!



弓道部

全国大会 出場の弓道部 堀尾君が稲沢広報9月号で紹介されました。



筆談で話そう

堀尾裕真 (県立杏和高校2年)

●武道に心引かれて
 小学生のころは空手を習っていました。でも人と戦うことが苦手だったので、4年生の時にやめてしまいました。それからしばらくは武道から離れたのですが、武道への興味を失ったことはなく、高校入学を機に、相手と直接戦うことのない弓道を始めました。

●稽古に対する心構え
 稽古は学校で1時間半、その後、青少年ホームの弓道場で2時間ほど稽古をします。夏休みなどは一日5、6時間稽古しています。弓道は自分の精神状態がはつきり表れるので、矢を射る前はできるだけ何も考えず、無心でいられるように心がけています。なかなか当たらないと

●弓道を通じて思うこと
 弓道は、正しい型で矢を射れば必ず当たるというものです。これを「正射必中」といいますが、4月に行われた県大会の地区予選で理想的な一射を放ったとき、これが「正射必中」なんだと実感しました。そのような矢をもっと放てるようになりたいです。

●現在、冬の選抜大会での上位入賞を目標にしています。この大会で好成績を修め、来年の全国大会につなげたいですね。もちろん、全国大会に出場するだけでも、結果を出したいと思っています。

●皆さんが日々感じていることを語っていたら、「笑顔で話そう」。今回は、全国高等学校総合体育大会弓道競技大会に出場した堀尾裕真さんを紹介しました。